常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、
担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。
主な審査内容を各常任委員長が要約して
お知らせします。

総務水道常任委員会

◆吉川市水道運営委員会条例の一部を改正する条例

知識経験者を加える理由は。

持続可能な水道事業の実現のため、アセットマネジメント、水道ビジョンの策定に取り組んでおり、知識経験者（水道事業に精通した方）の意見を取り入れたい。

業務委託（水道ビジョン策定）で作ったものを、水道運営委員会で詰めてもらいたいという理解でよいか。

業務委託では、主に水道事業の状況の整理、資料の作成を行っている。

一般財団法人「全水道会館水情報センター」という団体があるが、そこの意見を聞いてみては。

多方面からの意見を聞く必要性は感じており、水道事業に精通した方を選任するという考えのもと進めていきたい。

賛成全員で可決

◆令和元年度一般会計補正予算
歳出　総務費・情報管理費

国から10／10の補助ということだが、金額の根拠と内容は。

住民情報系システムを管理する業者の見積り。内容は国から提示された仕様書に基づき、幼児教育無償化などに対応するシステム改修となっている。

システム改修に係る人／月は。

幼児教育無償化が13・5人／月。未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金が47・5人／日となっている。

賛成全員で可決

文教福祉常任委員会

◆吉川市介護福祉条例の一部を改正する条例

改正の背景、減額による影響。

社会保障と税の一体改革として、消費税率を引き上げた増収分については、社会保障費に充てることになっている。介護保険事業については低所得層にあたる第一段階から第三段階までの保険料を改定するもの。減額の対象者は約４０００人、この対象者にあたる保険料の総減額は、約１７７０万円、このうち２分の１を国、４分の１ずつを県と市が負担する、市の負担額は約４４０万円となる。

賛成全員で可決

◆吉川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

本条例の改正を必要とするに至った経緯は。

全国的に小規模保育事業所が連携施設を確保できていない状況に鑑み、経過措置の延長と連携施設の対象を緩和する内容の法改正があった為、法改正に合わせて本条例を改正するもの。

連携施設の対象を緩和する内容とはどの様なことか。

主に代替保育に係る連携施設の確保が困難であるという実態を踏まえた内容になっている。

賛成全員で可決

◆令和元年度吉川市一般会計補正予算

未婚のひとり親に対して１万７５００円を給付するとあるが、この額の根拠は。

未婚のひとり親に対して寡婦控除が適用された場合の標準的な減税額が１万７５００円であることを捉えたもの。

保育士不足による保育の提供量の確保と保育の質の確保についてどのように考えているか。

今回の幼児教育無償化は、大部分が３～５歳の保育所や幼稚園に通う児童が対象になっている。市内の保育所及び幼稚園の現状は、定員より入所人数が少なく空きがあるため、問題はないと考える。

実費徴収に係る補足給付事業費補助金について今までどの様に対応していたのか。

実費徴収に係る補足給付事業費補助金について、国の制度としては以前からあったものの、当市は実施していなかった。今般の幼児教育無償化を契機に実施するもの。

賛成全員で可決

◆請願第１号「教科書採択に関する吉川市教育委員会及び第25採択地区協議会の議事録の公開性・透明性を求める請願」

賛成全員で採択

建設生活常任委員会

◆工事請負契約の締結について

１号調整池の構造や容量の内容は。

掘込式で計画貯留量約10万㎥である。

１号調整池の多目的広場における利用の考え方は。

近隣公園におけるワークショップなどで調整池における利用方法についてアイディアをいただいており、今後利用方法を検討していく。

１号調整池の整備イメージは

吉川中央第１調整池のような複断面形式である。

賛成全員で可決

◆令和元年度吉川市下水道事業会計補正予算について

今回の補正予算のポイントは何か。

企業会計予算となったことで平成30年度の下水道特別会計予算で繰り越したものについて、繰り越した先の款項がないため、款項を指定して組み入れたものである。

収支はどうなっているのか。

支出は、１億７７４６万円。収入は、企業債が８８７０万円、国庫補助金で８８７０万円、一般財源となっていた６万円については、当年度分消費税資本的収支調整額の増額分である。

消費税の増額を見越していたということか。

消費税の増額は無関係で、支払った消費税と下水道使用料等の頂く消費税の差額である。

賛成全員で可決

表紙の写真

よしかわエンゼル保育園の皆さんが撮影に協力してくれました。元気いっぱいの子ども達、笑顔があふれています。

吉川市では、第５次総合振興計画のもと、まちづくりを進めています。特に、子育て支援については、「未来を育む児童福祉の推進」を重点施策として、行政・家庭・地域が一体となった子育て支援や児童の健全育成などの子育てをしやすいまちづくりを目指しています。

◆ご意見・ご感想をお寄せください◆

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお寄せください。

〒３４２-８５０１　吉川市きよみ野一丁目１番地
吉川市役所　議会事務局
ＦＡＸ（９８１）５３９２